

# 平成22年

## 消防団始動!

平成22年1月17日、西粟倉村消防団出初式並びに小型動力ポンプ付軽消防自動車受納式が、コンベンションホールで行われました。

出初式では、任期満了により続投が決まった山本和憲消防団長が、より強い使命感を持って消防精神を貫き、地住民の安心安全な暮らしを守るため、地域のリーダー、担い手として活躍してほしいと訓辞し、団員一人ひとりが消防団員としての決意を新たにしました。

続いて、消防団新入団員の任命や消防活動に功績のあった団員に表彰状が贈られました。

### 【役員】

**団長** 山本 和憲  
**副団長** 山本 道明・金田 穂積  
**部長** 第1部 東 光一

第2部 春名 亨  
 第3部 青木 昭浩  
 第4部 建元 貞昭

### 班長

第1部 井上 大輔・井上 幸則

草刈 進作

第2部 井上 英二・山田 佳紀

野田 秀樹

第3部 萩原 勇一・國里 重典

乾 真人

第4部 林 敬庸・河野 裕次

榎原 博文・清水 貴志

### 新入団員

第1部 井上 達哉

第3部 関 隼一郎・米田健太郎

小椋 慎治・國里 吉裕

横江 孝雄

第4部 手樋日出登・岡元 宏昭



### 表彰

#### ■日本消防協会長

精勤章 副団長 山本 道明

#### ■岡山県消防協会長

功労章 第三部 西本 高志

表彰章 第一部 東 光一

第四部 建元 貞昭

野々上泰典

青年章 第二部 野田 秀樹

精勤章 第三部 青木 昭浩

第二部 河野 隆尋

井辺 淳一

政久 剛志

山根 順二

#### ■美作地区消防連絡協議会長

功労章 第四部 河野 博美

表彰章 第三部 平田 学

#### ■西粟倉村長

精勤章 第一部 草刈 正明

第二部 小林 利則

第三部 國里 哲也

第四部 河野 亀

野々上栄司

#### ■西粟倉村消防団長

精勤章 本部 中野 治

第三部 白岩 壮一

第四部 青木 伸也

河野 修二

#### 選手賞

第一部指揮者 草刈 正明

1番員 金田 純一

2番員 岡田 和也

3番員 田村 典史



訓辞を述べる山本団長

# (社)日本損害保険協会から 軽消防自動車の寄贈を受けました

なお、今年は(社)日本損害保険協会から小型動力ポンプ付軽消防自動車の寄贈を受けましたので、その受納式を出初式と同時にを行いました。

(社)日本損害保険協会は、全国各地の安全・安心のまちづくりに寄与するため、防災力強化となる軽消防自動車を寄贈されています。



日本損害保険協会に感謝状を贈る  
道上村長



新しい軽消防自動車です

寄贈された軽消防自動車は、小回り・機動性に優れており、山林火災や小路の住宅火災の消火活動に有効です。  
出動が無いのが一番ですが、住民の「生命・身体・財産」を守るために活躍することとしたいと思います。  
多大なご支援をありがとうございます。

## 春の火災予防運動

のお知らせ

消えるまで

ゆっくり火の元

にらめっ子

(平成21年度 全国統一防火標語)

平成22年春の火災予防運動が、3月1日から3月7日まで全国一斉に実施されます。

近年の住宅火災による死者は千人を超え、その6割以上が高齢者の方です。その原因のほとんどが、“逃げ遅れ”です。

“ほんのわずか”火災に気づくのが遅れ、煙を吸い、手足の自由を奪われたり、意識を失ってしまいます。その生死を分ける“ほんのわずか”な時間を少しでも確保するために、住宅用火災警報器を設置し、大切な生命と財産を守りましょう。

そして、火災を起こさないための習慣や対策を日頃から行い、いざのときは迅速な初期消火ができるよう、家庭用消火器を設置しましょう。

るよう、家庭用消火器を設置しましょう。

### 火災予防のための 3つの習慣・4つの対策

#### 3つの習慣

- (1) 寝たばこは、絶対やめる。
- (2) ストープは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- (3) ガスコンロなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。

#### 4つの対策

- (1) 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。(法律で設置が義務付けられるのは、子供部屋等を含む寝室と、寝室が2階以上にある場合の、階段室の最上階部分です。)
- (2) 寝具、衣類及びカーテンからの火災を防ぐために、防災品を使用する。
- (3) 火災を小さいうちに消すために、住宅用火災警報器等を設置する。
- (4) お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力を制をつくる。